

H A R D O C

県民・事業者・行政が一体となって

トライアングル

第 2 2 号

兵庫県フロン回収・処理推進協議会

広 報 紙

2 0 0 0 . 7 . 3 1 発行

編集発行 推進協議会事務局

平成 1 2 年度通常総会 開催！

当推進協議会の平成 1 2 年度通常総会が、去る平成 1 2 年 6 月 1 9 日、兵庫県私学会館大ホールにおいて、環境庁大気保全局広域大気管理室 中屋敷氏を迎えて開催されました。

ここでは、その概要を報告します。

<平成 1 2 年度通常総会 概要>

1. 日 時 平成 1 2 年 6 月 1 9 日 (月) 1 3 : 0 0 ~ 1 5 : 3 0
2. 場 所 兵庫県私学会館 大ホール
3. 出席者

出席者	7 8 会員	(1 0 4 名)
委任者	2 7 4 会員	
計	3 5 2 会員	

規約上必要な定足数 3 1 8 (総会員数 6 3 5 の 1 / 2 以上)

4. 議 事

(1) 議案

- 第 1 号議案 平成 1 1 年度事業報告並びに収支決算に関する件
- 第 2 号議案 平成 1 2 年度事業計画に関する件
- 第 3 号議案 平成 1 2 年度収支予算に関する件
- 第 4 号議案 役員を選任に関する件

(2) 報告事項

- 報告事項 1 会員の入会に関する件
- 報告事項 2 回収フロン処理規定の変更に関する件

報告事項 3 平成12年度フロン回収促進計画に関する件

報告事項 4 フロン回収事業所認定制度実施要領に関する件

5. 結果

(1) すべての議案について、出席会員全員の賛成により承認されました。

(2) 報告事項についても、出席会員全員により承認されました。

6. 特別講演

平成12年度通常総会終了後、「持続可能社会とは...循環の視点から...」をテーマに、京都大学大学院の内藤正明教授から特別講演をいただきました。

<平成12年度新役員>

兵庫県フロン回収・処理推進協議会 役員名簿(平成12年6月19日現在)

役職名	氏名	所属団体・役職名
会長	貝原俊民	兵庫県知事
常務理事	山本忠幸	兵庫県高圧ガス協同組合理事保安委員長
常務理事	小林悦夫	兵庫県県民生活部環境局局长
理事	小倉修悟	生活協同組合コ-プこうべ組合長理事
理事	下井満	社団法人兵庫県空調衛生工業協会会長
理事	八木直彦	兵庫県高圧ガス協同組合理事長
理事	芝富男	社団法人兵庫県産業廃棄物協会会長
理事	多田幸四郎	兵庫県自動車リサイクル処理工業会会長
理事	橋本一豊	社団法人兵庫県自動車整備振興会会長
理事	西和之	兵庫県自動車車体整備協同組合副理事長
理事	中山雅夫	兵庫県自動車電装品整備商工組合理事長
理事	真島和彦	兵庫県自動車販売店協会会長
理事	西田田鶴子	兵庫県消費者団体連絡協議会副会長
理事	中江隆吉	兵庫県中古自動車販売商工組合理事長
理事	山下賢二	兵庫県中古自動車部品協同組合理事長
理事	進藤隆	兵庫県廃家電品適正処理協力協議会会長
理事	竹田剛男	兵庫県冷蔵倉庫協会会長
理事	山田勉	兵庫県冷凍空調設備工業会会長
理事	帯山清	兵庫県冷凍設備保安協会会長
理事	笹山幸俊	神戸市長

理事	堀川和洋	姫路市長
理事	宮田良雄	尼崎市長
監事	馬場順三	西宮市長
監事	衣笠徹朗	佐用郡広域行政事務組合管理者

平成11年度フロン処理依頼量 約 17 t

平成11年度の回収フロン処理システム事業は、平成10年8月の破壊処理先の変更に伴い、11年度は完全にフロン11が処理対象外となりましたが、会員の皆様方の継続的な御利用により、その他のフロンについて比較すると、前年度とほぼ同様の処理がなされました。

平成11年度回収フロン処理依頼状況（単位：kg）

	フロン12	フロン22	フロン502	フロン134a	計
4月	946.2	230.4	34.9	0.0	1,211.5
5月	801.0	344.9	0.0	19.2	1,165.1
6月	954.9	347.6	9.1	0.0	1,311.6
7月	1,322.9	496.4	0.0	0.0	1,819.3
8月	571.8	294.2	89.6	58.3	1,013.9
9月	818.9	256.6	1.4	19.3	1,096.2
10月	1,161.8	558.5	0.0	9.8	1,819.3
11月	668.3	572.8	0.0	0.0	1,241.1
12月	687.4	480.7	0.0	0.0	1,168.1
1月	556.7	513.3	0.0	0.0	1,070.0
2月	1,081.3	759.3	17.3	11.0	1,868.9
3月	1,192.2	1,026.5	97.2	51.5	2,367.4
計	10,763.4	5,881.2	249.5	169.1	17,063.2

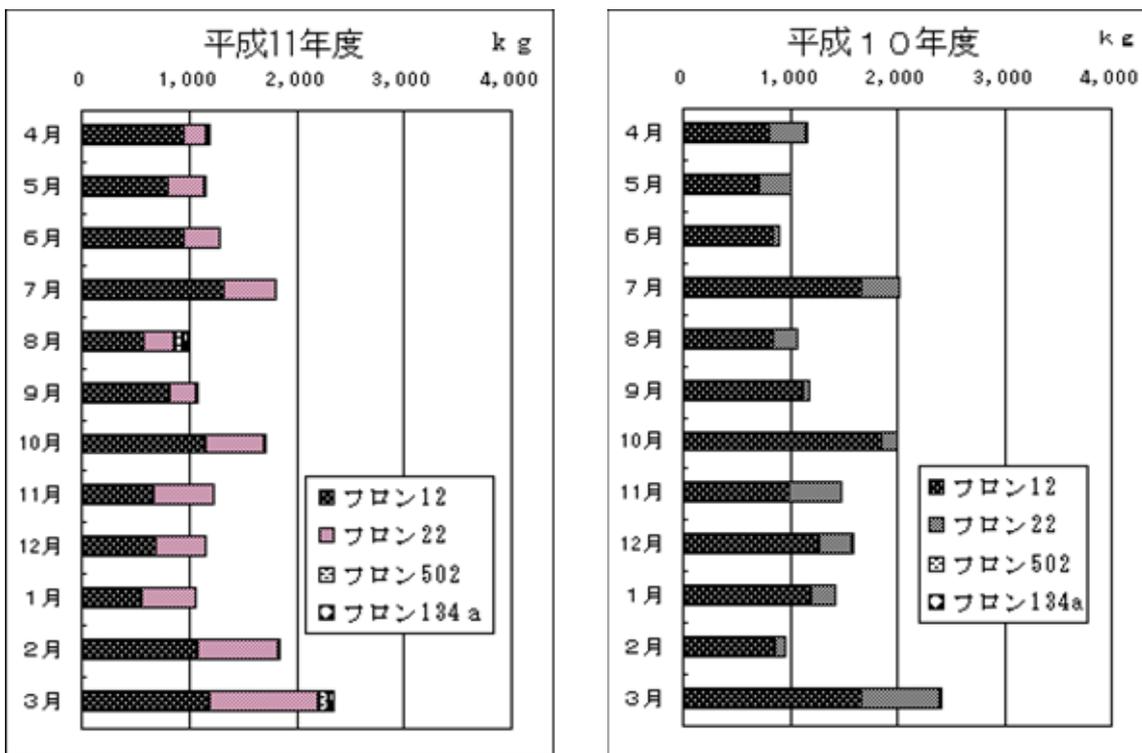
平成11年度の実績は約17.1 t、平成10年度は約22.5 t（フロン11を除くと、17.4 t）となっております。11年度の特徴は、フロン22、502、134 aの合計依頼量が10年度比の約2倍となったことです。（11年度：約6.3 t、10年度：約3.6 t）

この結果は、本会が進める地球温暖化対策の取り組みとしての代替フロンの回収が着実に進んでいることを示すものと考えられます。

オゾン層保護及び地球温暖化の防止を推進していくため、皆様方には引き続きフロン回収処理への御理解と御協力をお願いします。

なお、平成10年度からは、当推進協議会では液状フロンの取扱いができなくなりましたが、CFC11については、破壊処理施設をご紹介しますので、事務局までお問い合わせください。

平成11年度及び平成10年度の回収フロン処理依頼量の推移



平成10年度はフロン11の処理があるが、11年度との比較上省略した。

フロン回収装置 & ボンベ リース情報

1. フロン回収装置

(1) 回収装置リース状況 (平成12年7月1日現在)

リース先	リース台数	うち据置型	うち車載型	備考
自動車解体処理事業者	7台	7台	0台	
冷凍空調工事業者	4台	4台	0台	
廃棄物処理業者	18台	18台	0台	
計	29台	29台	0台	

(2) リース可能回収装置

据置型 5台

- ・ ジャテック 17660B (冷凍空調用)、17400 (カーエアコン用)、17505J (廃家電用)
- ・ ハマ冷機 HJ-R753A (冷凍空調用)
- ・ 伊藤忠トキメック FK-2 (カーエアコン用)

車載型 1台

- ・ 中島自動車電装 NA810 (廃家電用)

(3) リースに関する注意事項

リース料金には、修理、メンテナンス費用は含みません(使用者負担になります)。

リースされた回収装置の搬送費用は、リース会員の負担となります。

リース期間は、お申込みから6ヶ月以上で、1年以内となります。それ以降もリースを希望する場合は継続申請することができます。

回収装置のリースが決定された場合、リース期間内に当推進協議会の「回収フロン処理システム」を利用して、フロンの破壊処理をしてください。

事業計画書を御提出いただくとともに、年2回、フロンの回収状況の報告をお願いいたしますので、フロンの回収量、破壊処理量は把握しておいてください。

または ができない場合は、リース期間満了後、継続してリースをする事が出来ません。

2 . フロン回収用ボンベ

主なボンベ在庫状況（平成12年7月1日現在）

区分	回収装置メーカー	容量	フロン名	在庫本数	備 考
専用	中島自動車電装	20kg	1 2	2 1 本	回収装置の 専用ボンベ
	マツダ産業	10kg	1 2	3 本	
	ジャテック	20kg	1 2	7 本	
	マツダ産業	20kg	1 2	1 本	
	日立オートシステムズ	10kg	1 2	7 本	
	トキメック	20kg	1 2	2 本	
汎用		10kg	1 2	0 本	サイフォン 付き、2口 ボンベ
		10kg	2 2	0 本	
		20kg	1 2	5 3 本	
		20kg	2 2	0 本	
		20kg	5 0 2	9 8 本	
		20kg	1 3 4 a	1 7 本	
計				2 0 9 本	

汎用ボンベとは、一般に使われているボンベのことで、お持ちの回収装置に合うとは限りません。もしもリースしたボンベが回収装置に接続できなかった場合は、取引のある高圧ガス取扱業者にご相談ください。

フロンの過充填をしないでください！

ボンベにガスを充填する際には、過充填をしないでください。

夏場は暑さから、ボンベ内のガスが膨張します。このため、過充填したボンベは破裂する恐れがあります。

処理システム上で、過充填による破裂が起こり、それが事故につながった場合は、過充填をした処理依頼者が責任を問われます。

フロン回収認定事業所制度、8月1日より申請を受付けます。

本制度は、協議会会員のうち、電気冷蔵庫、業務用冷凍機器、カーエアコン等（以下「フロン使用機器」という。）の冷媒フロンを回収し、適正に処理しうる会員について、フロン回収事業所に認定し、その情報を県民等に提供することにより、フロン回収を促進することを目的としたものです。

（申請方法）

6月19日に開催いたしました通常総会の「議案書」36ページの「フロン回収認定事業所申請書」をコピーし、必要事項を御記入の上、郵送にて事務局に申請くださるようお願いいたします。

なお、申請書の記入にあたりましては、以下の点に御留意ください。

「事業所等の名称」、「事業所等の所在地」

基本的には「申請者」欄に記載した名称及び所在地を記入してください。但し、支店等を持つ会員でそれぞれの支店等の認定を希望する場合は、それぞれの支店等の名称、所在地を記入することとなります。従って、1支店等毎に1枚の申請が必要となります。（例：10支店の申請...申請書10枚）

「フロン回収機器等の保有状況」

必ず御記入ください。（御記入のない場合は、回収機器等を保有していないということで回収不能とみなし、認定できません。）

「回収対象のフロン使用機器」、「1か月当たりの回収予定数量」

「使用機器」とは、電気冷蔵庫・業務用冷凍機器・カーエアコン等のことです。「回収予定数量」は記入した「使用機器」毎に記入してください。なお、数量は概数で結構です。（例：昨年度の回収実績をもとに割出した数量）

「フロン処理依頼先」

貴所の回収したフロンの処理依頼先に を付けてください。（御記入がない場合は、適正な処理は不能とみなし、認定できません。）

「技術講習会等受講歴」

本協議会が実施した技術講習会等を受講している場合はその名称を御記入ください。なお、受講したことを証するもの（コピー可）を添付の上、申請してください。

「フロン回収責任者職氏名」

事業所等の回収責任者の職氏名を御記入ください。（ で述べたように、複数の支店等を申請する場合は、それぞれの支店等の責任者を御記入ください。）

今回は、申請の際に注意すべきことを記載いたしました。機会がありましたら、今後も制度に係る情報を提供していきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

なお、本年度は9月に技術講習会を開催する予定にしておりますので、よろしくお願いいたします。（この講習会は、認定事業所の認定要件となります。）

事務局だより

このたび兵庫県環境局では、4月1日付けをもって、次のとおり人事異動がありました。

環境局長（常務理事）	小林悦夫	小林悦夫（変更なし）
大気課長（事務局長）	真継博	真継博（変更なし）
大気課課長補佐兼管理 係長（事務局次長）	新城正雄	新城正雄（変更なし）
大気課課長補佐兼地球 環境係長	矢内健太郎	矢内健太郎（変更なし）
大気課地球環境係員	森本佳宏	森本佳宏（変更なし）
同	（旧）前田健二	（新）横山英一
同	井上直子	井上直子（変更なし）
日々雇用職員	（旧）村上雪絵	（新）井上雅美

旧メンバーにおきましては、会員の皆様方には大変御協力、御支援をいただき厚く御礼申し上げますとともに、新メンバーについても今後ともよろしくお願いいたします。

兵庫県フロン回収・処理推進協議会

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5 - 10 - 1（兵庫県県民生活部環境局大気課内）

TEL（078）362 - 3284 FAX（078）362 - 3966

<http://www.bekkoame.ne.jp/ro/fron>